HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機

型式

エヌダブリュー　アール　８　０　１

NW-R801

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」〈P.10～12〉をお読みいただき、正しくお使いください。

白い約束

ご使用になる前に

ご使用中にお困りになったときは〈P.54～65〉

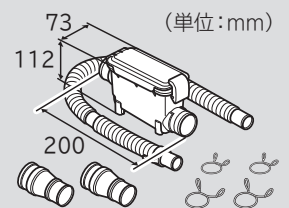
据え付け状態の確認

据え付けに問題がある場合は、お買い上げの販売店または、設置された業者にお問い合わせください。

水漏れ原因

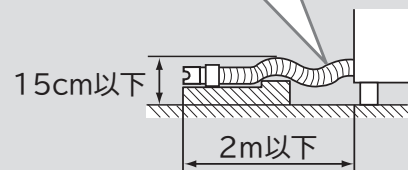
- 水栓の接続は、当社製の新しいワンタッチつぎて(付属品)を使用していますか?〈P.6〉
- 接続部分に緩みやぐらつきはありませんか?
- 本体側に接続したユニオンナットは、しっかり取り付けられていますか?〈据付説明書〉
- 水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか?

お知らせ表示(すすぎ 表示の全点滅)の原因

- 本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか?
  排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。〈P.68〉

排水異常の原因

- 排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか?
- 排水ホースが、排水口にしっかり取り付けられていますか?

脱水時に停止したり、異常音・振動の原因

- 本体が水平に設置されていますか?
- 付属品の水準器を置いたとき、気泡が円の中に入っていますか?〈据付説明書〉

運転中にふたを開けたいときは

安全のため、運転終了までふたが開かないようにロックされます。無理にふたを開けたり、運転の途中で電源を切ると、ふたロックが正常に作動しなくなる場合があります。

ふたが開けられないときは

一度電源を切ってください。再び電源を入れ、5秒程度待ってからふたを開けてください。

ふたを閉めるときは

ふたを閉めるときは、確実に閉めてください。
確実に閉めないと、ふたロックができなくなり、危険防止のため運転を中断します。

もくじ

ご使用の前に

お問い合わせの多い項目については〈P.55〉

使いかた

お手入れ・お困りのときは・アフターサービスなど

各部のなまえ・付属品

■〈P.○○〉カッコ内の数字は主な説明のあるページです。

付属品（「据付説明書」を参照ください）			
水栓との接続に使用します		本体を水平に据え付けるときに使用します	本体の水平を確認するときに使用します
給水ホース（約0.8m） （1本）	ワンタッチつぎて （1個）	脚キャップ（高さ調整用） 4mm 8mm （4個）	水準器〈据付説明書〉 （1個）

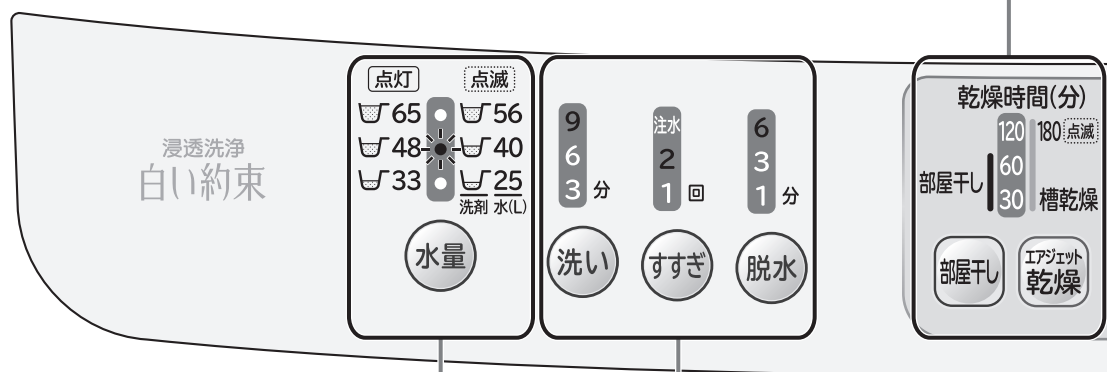
ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース
給水ボックス〈P.50〉
ソフト仕上(柔軟)剤
投入口〈P.19、49〉
給水口〈P.51〉
衣類乾燥機用排水口〈P.46〉
吸気口〈P.52〉
排水ホース〈据付説明書〉
糸くずボックス(別売り部品)
〈P.68〉

操作パネルのはたらき

乾燥時間を選ぶ〈P.37、41〉

「部屋干し」「エアジェット乾燥」ボタンを押すと、乾燥時間が順に点灯します。

洗濯コースを選ぶ〈P.24、36、42〉

「洗濯」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

水量／洗剤量〈P.16、27〉

お好みに合わせて水量を設定できます。

●洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水量以上は給水しません)

運転内容を変える〈P.27、38、39〉

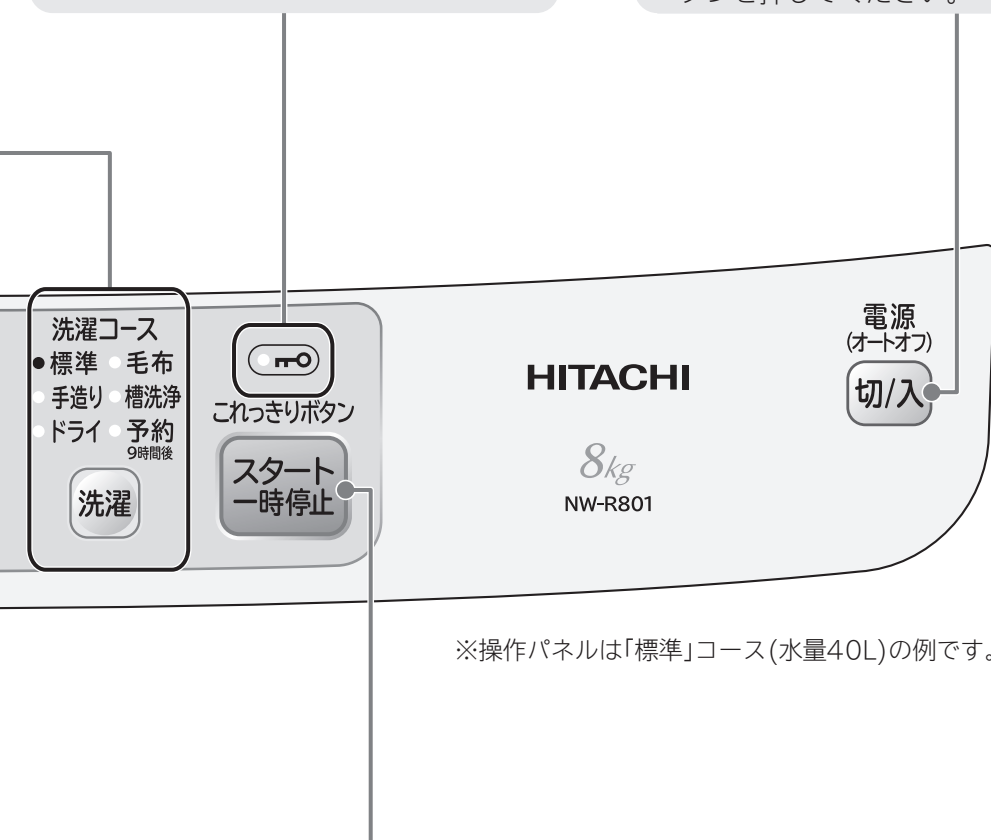
「洗い」「すすぎ」「脱水」の内容や組み合わせを切り替えます。

●スタート後は、「スタート/一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。
●給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。
●内容を変更できないコースもあります。

お知らせ表示〈P.3、47〉

(ふたロック)
●ふたがロックされている間、点灯します。

電　源〈P.54〉

電源の入・切を行います。
●電源「入」のままスタートさせずに5分間放置すると、自動的に電源が切れます。(電源オートオフ)
●運転が終了すると自動的に電源が切れます。
●電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。再度電源を入れたいときは、コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。

※操作パネルは「標準」コース(水量40L)の例です。

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。
●運転中に「スタート/一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまではふたが開きません。

操作パネルの点灯表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅および数字(文字)の点灯でお知らせします。

消灯表示 …… ○，3 (数字例)
点灯表示 …… ●，3 (数字例)
点滅表示 ……

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグや電源コードは

●**定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●**電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く**
感電やショートして発火することがあります。

●**電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る**
火災の原因になります。

●**お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電やけがの原因になります。

●**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
感電の原因になります。

●**傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

●**電源コードを傷つけない**
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない 〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●**テーブルタップによるタコ足配線はしない**
発煙・発火の原因になります。

●**延長コードは使用しない**
過熱し、発煙・発火の恐れがあります。

アース線は

●**アース線は取り付ける**
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

据え付けのときは

●**浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない**
感電や漏電による火災の恐れがあります。

●**キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない**
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。
●**洗濯機用防水パンまたは洗濯機用トレーをおすすめします。**

洗濯物や洗剤は

●**植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない**
また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。
●**洗剤を入れすぎない**
洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●**洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない**
緩い回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特に子どもにはご注意ください。

本体の近くには

●**引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない**
〔灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物〕
爆発や火災の恐れがあります。
●**ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない**
火災の恐れがあります。
●**操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない**
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。
●**子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない**
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをする恐れがあります。

そのほか

●**動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する**
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●**分解したり、修理・改造しない**
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

●**お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない**
ショート・感電の原因になります。

●**付属品が梱包されているビニール袋をかぶらない**
ビニール袋を頭からかぶると、窒息する恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠注意

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至る恐れがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●ふたは、取っ手を持って開閉する
ふたの側面や折たたみの部分を持つと、指や手を挟む恐れがあります。

そのほか

●故障や水漏れの原因になるので、以下は行わない
・給湯機からの温水の使用
・50℃以上のお湯の使用
・本体の上にのぼったり、重いものを載せる

●ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上(柔軟)剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する
床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。

●排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まると、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。
排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)〈据付説明書〉

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んでスタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)

●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■洗濯物を入れるときは、糸くずフィルターに当たらないようにする

●外れたり、破損する恐れがあります。

■運転時は、糸くずフィルターを取り付ける

●外したまま運転すると、洗濯物が損傷する恐れがあります。

■エアジェット乾燥コース運転中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

■結露に注意

●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
●防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー（YT-1）のご使用をおすすめします。〈P.68〉

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐため、発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤が入った風呂水は使用しないでください。

■お洗濯キャップ(別売り)〈P.68〉は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

■排水口(排水トラップ)は定期的に掃除する(1回/月)〈P.53〉

●糸くずなどがたまって、排水口から水があふれる恐れがあります。
●糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。〈P.68〉

洗濯物を準備する

●取扱絵表示および説明書を確認してください。

洗濯も乾燥もできません

■縮み、型くずれ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール、ちりめんなど)

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。

●洗濯絵表示 や のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

●靴

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品〈P.12〉
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、ラグマット、敷物など)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●カーペット

●ペットの毛が多量に付着したもの
・排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具
(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、クッションなど

乾燥できません

●のり付けしたもの
●ゴムやウレタンなどを使用した製品
※商品の取り扱い表示に従ってください。
●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
●縮みやすいもの
●布団類などにわたを使用した製品
●「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

●濃い色のプリントもの
●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品:新合織(超極細繊維)
●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
●下のいずれかの表示があるもの

※本文中の乾燥とは、「部屋干し」と、「エアジェット乾燥」運転のことです。

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(綿100% 約50g)

靴下
(綿100% 約50g)

タオル
(綿100% 約70g)

長袖
アンダーシャツ
(綿100% 約150g)

ブラウス
(混紡 約200g)

ワイシャツ
(混紡 約200g)

バスタオル
(綿100% 約300g)

パジャマ
(上・下)
(綿100% 約500g)

シーツ
(綿100% 約500g)

上手な洗濯をするには

スムーズに脱水するには

■洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**

●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

洗濯・脱水槽への入れかた

■厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

■洗濯物は、重いものが片寄らないように均等に洗濯・脱水槽に入れてください。

■洗濯物は詰め込み過ぎないでください。

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●コーデュロイ(起毛素材の洗濯物)や濃い色の洗濯物、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる洗濯物は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな洗濯物はネットに入れる

●レースのついた洗濯物やブラウス、ストッキング、タイツなどは、「洗濯ネット」に入れてください。

●ワイヤー入りブラジャーは、「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

硬貨やヘアピンなどは取り除く(ポケットの中も忘れずに)

●洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐためです。

色落ちしやすいものは分けて洗う

●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。

大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

色移り・黒ずみを防ぐには

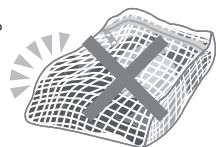
■色落ちしやすいものは分けて洗ってください。

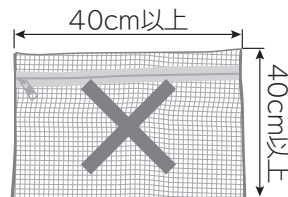
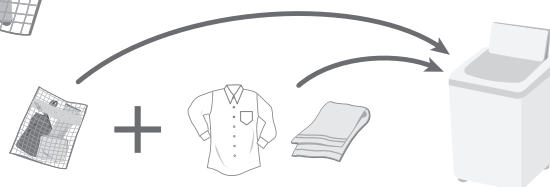
■洗剤やソフト仕上(柔軟)剤は表示に従って適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

※液体洗剤を使用すると、黒ずみの原因になります。粉末洗剤をお試しください。

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

●洗濯物を入れたネットだけで運転しないでください。ほかの洗濯物を追加してください。

洗剤や仕上剤の入れかたについて

洗濯量の計測と水量・洗剤量表示

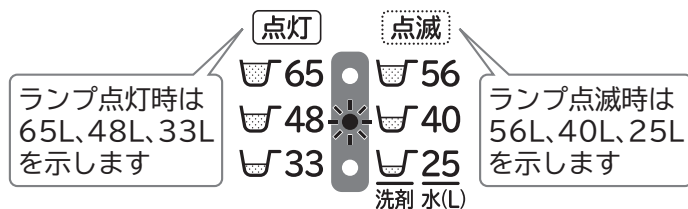
❶ **洗濯物を入れてコースを選び、スタートする**

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量を計測する

水が入る前に約20秒かくはんして計測します。

水量/洗剤量目安をランプで表示する

「標準」コース(水量40L)の例

❷ **右表を参考に洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤、漂白剤を入れる** 〈P.18、19〉

洗濯物の量(目安)	洗剤量目安表示	水量
6～8kg		65L
4～6kg		56L
3～4kg		48L
2～3kg		40L
1～2kg		33L
～1kg		25L

洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
  通常の衣類では洗濯量は表示の7～8割が適当です。
- 「エアジェット乾燥」運転での定格容量は、化繊約4kgです。

洗剤・ソフト仕上(柔軟)剤・漂白剤量

洗剤は水量表示に従って投入してください。

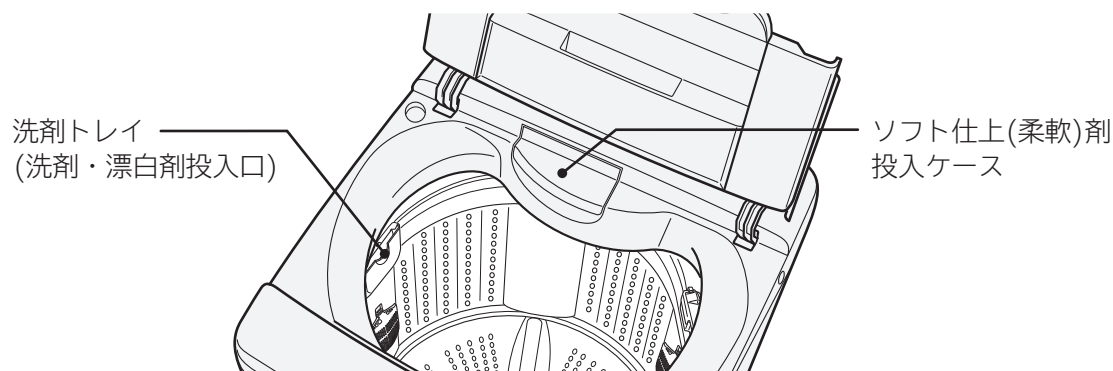
合成洗剤						石けん(天然油脂)		ソフト仕上(柔軟)剤				漂白剤
粉末		液体			液体中性	粉末	液体	濃縮			普通	
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)				(水30Lあたり)
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL	40mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ アリエール	アタック ALL in ニュービーズ ボールド	アタック Neo トップ NANOX	アリエール イオンパワージェル トップクリアリキッド	液体ふんわりニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用液体複合石けん	ハミング Neo	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノア(防臭柔軟剤)	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング ソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
43g	54g	22mL	43mL	54mL	87mL	78g	87mL	9mL	15mL	22mL	43mL	87mL
37g	47g	19mL	37mL	47mL	75mL	67g	75mL	7mL	13mL	19mL	37mL	75mL
32g	40g	16mL	32mL	40mL	64mL	58g	64mL	6mL	11mL	16mL	32mL	64mL
27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	5mL	9mL	13mL	27mL	53mL
22g	27g	11mL	22mL	27mL	44mL	40g	44mL	4mL	8mL	11mL	22mL	44mL
17g	21g	8mL	17mL	21mL	33mL	30g	33mL	3mL	6mL	8mL	17mL	33mL

洗剤について

- 家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。
  また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 「UVカット」「UVカット美白系」は泡立ちが良過ぎるため、ご使用できません。
- 「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。
  固まったり、洗濯物のしみの原因になる場合があります。

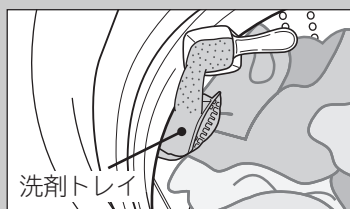
洗剤や仕上剤の入れかたについて(続き)

洗剤・漂白剤・ソフト仕上(柔軟)剤の使いかた

水量表示されたあと

粉末合成洗剤（石けん(天然油脂)をご使用の場合は〈P.20〉）

① 洗剤トレイを開ける

●約30°まで開きます。
無理に開けないでください。

② 洗剤を入れる

●洗剤量は水量表示に従って投入してください。〈P.16～17〉

③ 洗剤トレイを閉める

●「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。

●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。

●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2､3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。〈P.49〉

●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。

●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。

●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

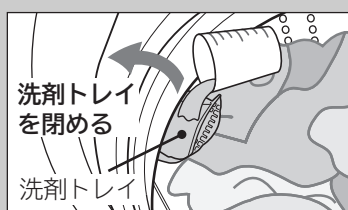
●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛かり破れる恐れがあります。

液体合成洗剤

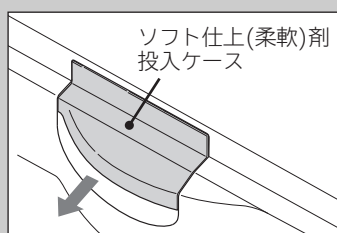
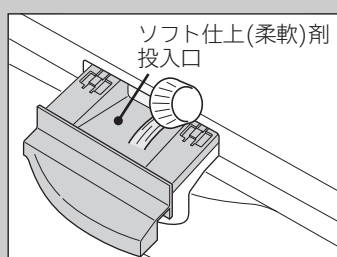
① 洗剤トレイに、水で薄めた液体合成洗剤を入れる

●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから洗剤トレイに流し込んでください。

漂白剤

●洗剤を入れたあとに
洗剤トレイに漂白剤を入れる

●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
●漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。
●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

ソフト仕上(柔軟)剤

1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを引き出す

2 ソフト仕上(柔軟)剤を入れる
〔最大120mL以下〕

3 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを閉める

●ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースには洗剤を入れないでください。
故障の原因になります。
●ソフト仕上(柔軟)剤を投入したまま長時間(12時間以上)放置しないでください。
固まってしまう場合があります。
●ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースにソフト仕上(柔軟)剤がこびりつくことがあります。
ケースを取り外して掃除してください。
●洗剤やソフト仕上(柔軟)剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。そのときは、洗剤量を減らすか「槽洗浄」コースを運転してください。
〈P.42〉
●ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎないでください。
(最大120mL以下)
流れ出して洗濯物にかかり、変色したり、黒ずみの原因になります。
●ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースは、確実に閉めてください。
ケースが開いたままふたを無理に閉めようとすると、破損する恐れがあります。
●ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの周囲にソフト仕上(柔軟)剤、液体洗剤、漂白剤が付いたときは、湿った布などでふき取ってください。
さびが発生することがあります。

●洗剤トレイ、ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースのお手入れについて〈P.49〉

洗剤や仕上剤の入れかたについて(続き)

石けん(天然油脂)の使いかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

バケツなどで溶かす

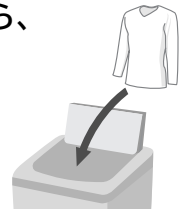
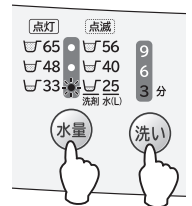
1. バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
2. ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
   ●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

3. 切/入 を押し、電源を入れる
4. 洗濯・脱水槽に洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ
5. スタート一時停止 を押す
6. 給水開始後、スタート一時停止 を押し、一時停止する
7. ふたを開け、溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、ふたを閉め スタート一時停止 を押し、運転を再開する

洗濯・脱水槽で直接溶かす

1. 切/入 を押し、電源を入れ、
   洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 「水量」「洗い」のボタンを押し、「水量25L」「洗い3分」を設定する 〈P.27〉

水量	洗い
25L	3分

3. スタート一時停止 を押し、運転を開始する
4. 給水後、かくはんが始まったら、スタート一時停止 を押し、一時停止する
5. ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め スタート一時停止 を押し、運転を再開する
6. 運転終了後、電源が切れたら、再度電源を入れる
7. 洗濯物を入れて、お好みのコースを選ぶ
8. スタート一時停止 を押し、運転する

※あらかじめ水が入っていますので、水量が多めに表示されます。その場合は手動で水量を設定してください。〈P.27〉

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になることがあります。
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースでのお手入れをしてください。〈P.42〉
●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かす」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。

●「毛布」「ドライ」コースのとき
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

- ●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
  ※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になる恐れがあります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安〈P.14〉）

のり付け運転

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 水量 を押し、「25L」を選ぶ
4. 洗い を押し、「3分」を選ぶ
5. スタート一時停止 を押す

   スタート一時停止 を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 スタート一時停止 を押します。

6. 洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる
7. 「洗い」→「脱水」を運転する〈P.38〉

   ＜衣類の量が1.2kgの場合＞

水量	洗い	すすぎ	脱水
40L	6分	設定なし	1分

   に設定する。

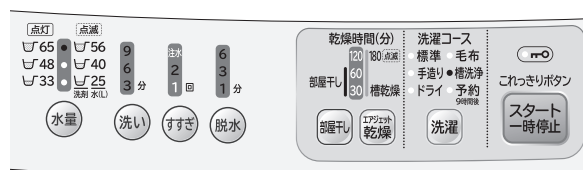
   水量は衣類の量に応じて調整してください。

●のり付けした衣類は「エアジェット乾燥」コースで乾燥しないでください。
シワの原因になります。

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 水量 を押し、「65L」を選ぶ
4. ふたを閉め、 スタート一時停止 を押す

念入りに洗い流したいときは

洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを運転してください。〈P.42、43〉

●洗剤、衣類は入れないでください。

洗濯液を2度使う

1 洗いのみ **を運転する**〈P.38〉

1回目は汚れの少ないものを洗う

水量に合わせて洗剤を入れます。

2 **お好みのコースを運転する**

2回目は汚れの多いものを洗う

洗濯物に応じた水量を設定します。

3 すすぎ→脱水 **を運転する**〈P.38〉

1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

1回目と同じ水量を選びます。

お湯を使う(風呂水など)

1 切/入 を押し、電源を入れる

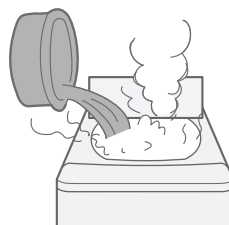
●電源を入れたまま、5分以上放置しないでください。
電源オートオフにより、5分以上放置すると自動的に電源が切れます。〈P.54〉

2 洗濯 を押し、お好みのコースを選ぶ

3 ふたを開け、洗濯・脱水槽に洗濯物と洗剤を入れる

●洗剤は、洗濯物の量に応じて入れてください。〈P.14、16、17〉

4 お湯(風呂水など)を入れる

●最低水位約25L以上入れてください。
●50℃以下のお湯をご使用ください。
※つけおき洗いする場合は、電源を切り、お好みの時間つけおきしてください。
その後、再度電源を入れ、スタート一時停止 を押してください。

5 ふたを閉め、スタート一時停止 を押す

●所定の水量に達していない場合は、水道水が給水されます。
●お湯が入っていますので、洗剤量/水量(L)表示が多めに表示されることがあります。
その場合は、手動で水量を設定してください。〈P.27〉

●最低水位約25L以上入れてください。
約25L未満ですと、排水されます。〈P.24〉
●洗剤は入れ過ぎないでください。
入れ過ぎると発泡する恐れがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。
色移りや変色を防ぐためです。
●お湯(風呂水など)を洗濯・脱水槽に入れる際は、洗濯機の周囲や、操作パネルにこぼさないようご注意ください。
濡れた場合は、乾いた布でふいてください。

洗濯する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	洗濯容量 洗濯	水量 水量	おすすめ洗剤
標準〈P.25〉 普段の洗濯物に	8kg	変更できる	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
手造り〈P.26〉 自分でコースを造る	8kg		
ドライ〈P.29、32〉 ドライマーク付きの 洗濯物に	1.5kg		ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
毛布〈P.28、30〉 毛布や掛け布団、 カーテン、ベットパット などに	4.7kg		液体合成洗剤
予約9時間後〈P.34〉 出かけている間に洗いたい ときや、夜間に洗って朝干 したいときに	8kg		粉末合成洗剤

給水について

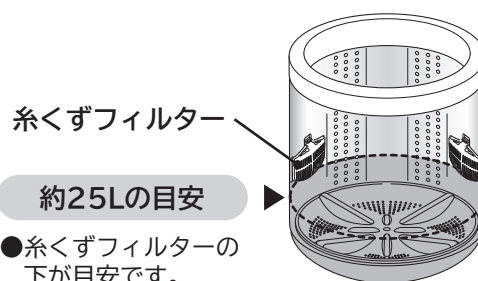
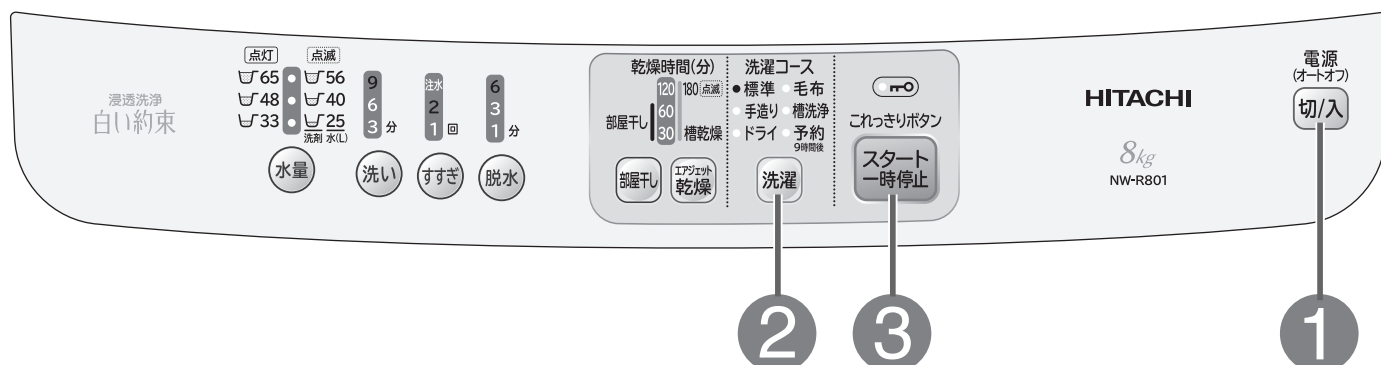
・水量を表示したあと、約1分後に給水します。

・あらかじめ洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから給水します。排水する量は約5Lです。
ただし、「標準」「手造り」「予約9時間後」コースは、約25L以上の水が入っていると排水しません。

●糸くずフィルターの下が目安です。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 を押し、**「標準」コースを選ぶ**

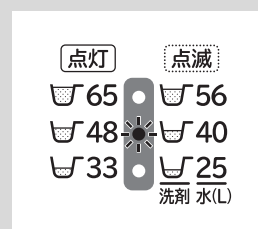
■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更するときは〈P.27〉

3

スタート 一時停止 **を押す**

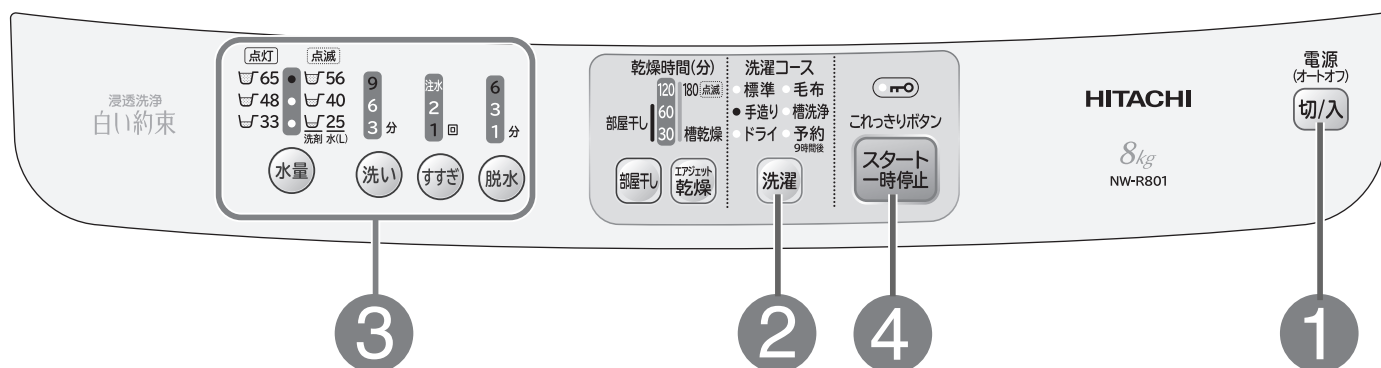
洗濯物の量を計測し、約20秒後に水量を表示します。

「標準」コース(水量40L)の例

4

水量表示に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉める〈P.16～19〉

自分でコースを造る

■「手造り」コースは、水量、洗い、すすぎ、脱水などをお好みの内容に設定し、登録することができます。
よく使う運転内容は、「手造り」コースに登録しておくと便利です。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

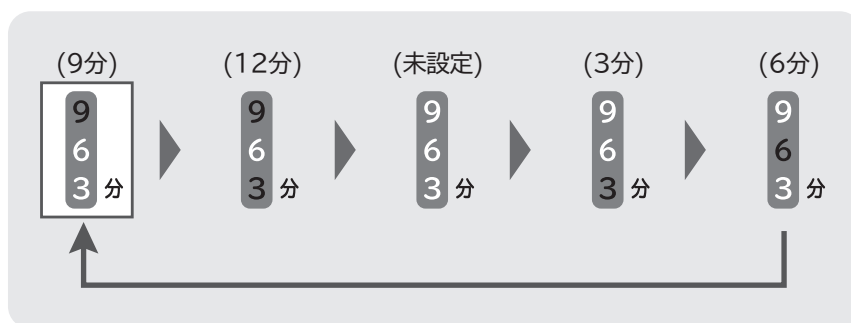
1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「手造り」コースを選ぶ**

3 水量 洗い すすぎ 脱水 変更したいいずれかのボタンを押し、
お好みの運転内容を設定する〈P.27〉

4 スタート 一時停止 **を押す**

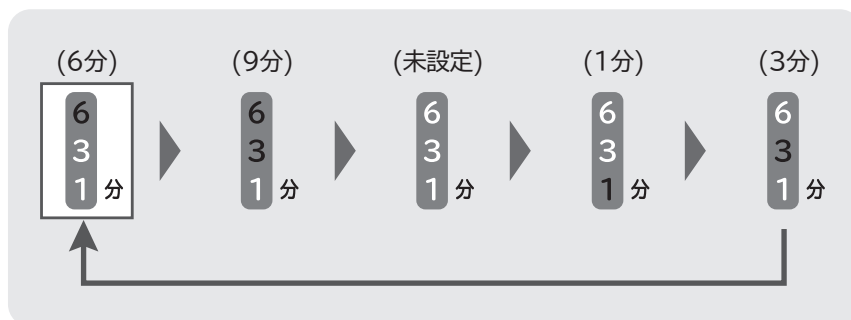
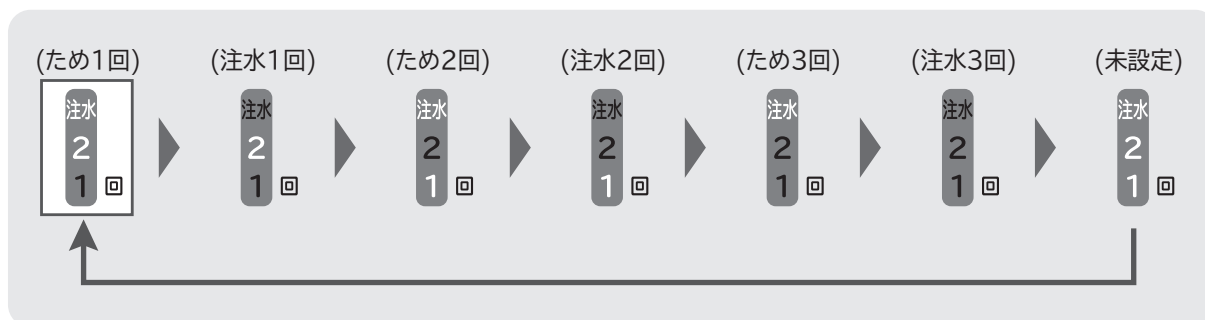
5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉める〈P.16～19〉

運転内容の変えかた

操作パネルの点灯表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅および数字(文字)の点灯でお知らせします。

消灯表示 … ○, 3 (数字例)

点灯表示 … ●, 3 (数字例)

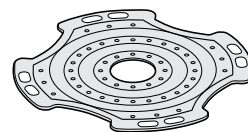
点滅表示 …

毛布コースやドライコースで洗濯する

お洗濯の準備

■洗濯する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■2.8kg～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。〈P.68〉

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて〈P.31、33〉

	洗濯量				お洗濯キャップ
毛布、掛け布団	毛布	2.8kg未満	掛け布団	−	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
		2.8kg～4.7kg		1.8kg以下	お洗濯キャップを使用して運転してください。
ドライマーク付き衣類	0.4kg未満				お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	0.4kg～1.5kg				お洗濯キャップを使用して運転してください。

「毛布」コースの場合

洗濯できるもの・できないもの

■洗濯できる毛布

● 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示の毛布

●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布
（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）

●電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

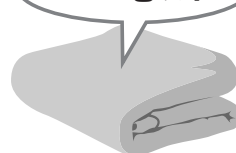
■洗濯できる掛け布団

●詰め物素材が化繊(ポリエステル)の掛け布団
掛け布団　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1.8kg以下のもの)
肌掛け布団(ダブルサイズ　　幅190cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1.8kg以下のもの)

●詰め物素材が羽毛の掛け布団で (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のもの
(例：肌掛け布団　詰め物の重さ0.5kgなど)

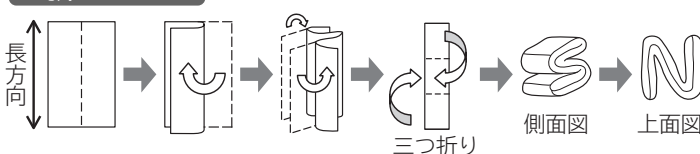
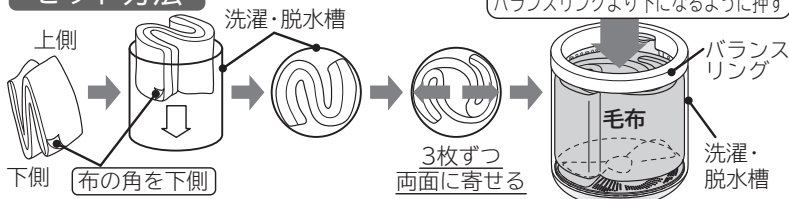
> ●詰め物素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。
> ●ほかの洗濯物を追加しないでください。

■その他洗濯できるもの

● 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のベッドパット、カーテン

お洗濯キャップを使用するときの入れかた (2.8kg～4.7kg)

1 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

2 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。

お洗濯キャップを使用しないときの入れかた (2.8kg未満)

ご注意 ●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

「ドライ」コースの場合

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示

手洗イ (弱い手洗いが良い)**表示または、** (洗濯機による洗濯ができる)**表示のもの**
ドライ (ドライクリーニングができる)**表示と、** 手洗イ **または** **表示の組み合わせのもの**

■上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。〈P.14〉
クリーニング店にご相談することをおすすめします。

- ●セーター、カーディガン(ウールなど)
- ●スラックス、スカート(混紡など)
- ●ブラウス、シャツ、ワンピース(ポリエステルなど)
- ●学生服、セーラー服

※ (水洗いはできない)**表示のものは、洗濯機で洗濯できませんのでご注意ください。**
ドライ セキユ系 (溶剤は石油系のものを使用する)**表示のものは、洗濯機は使用できません。**

洗濯物の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

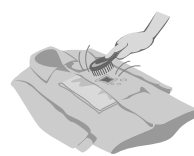
●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落とします。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

●万一、衣類にしみがついた場合は、3倍程度の洗濯液につけ置きしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
それぞれ、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

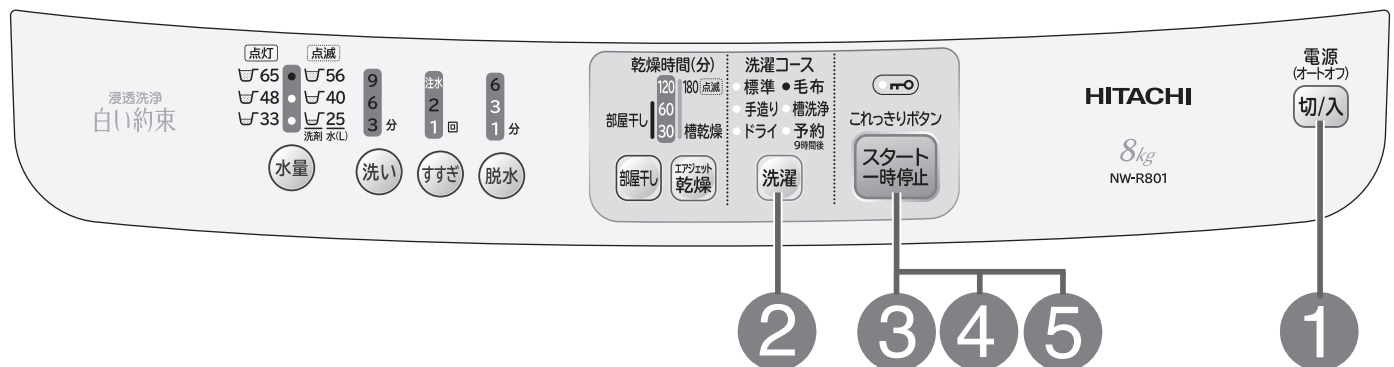
・酸化型
(1)塩素系(ハイター)：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤

●衣類の取扱絵表示が ドライ (ドライクリーニングができる)表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のものは、液体中性洗剤も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体中性洗剤またはドライマーク衣類専用洗剤(液体)以外は使わないでください。

毛布コースで洗濯する

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

お洗濯キャップをセットする

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「毛布」コースを選ぶ**

水量は自動的に「65L」になります。お好みに合わせて設定できます。

■「水量」「脱水」の設定を変更するときは〈P.27〉

3 スタート 一時停止 **を押す**

4 **給水開始後、** スタート 一時停止 **を押し、一時停止する**

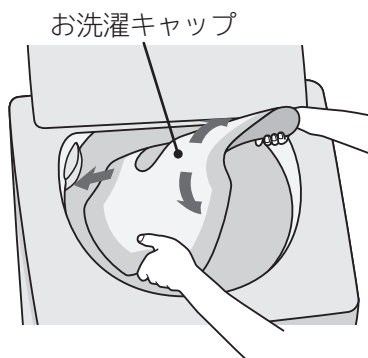
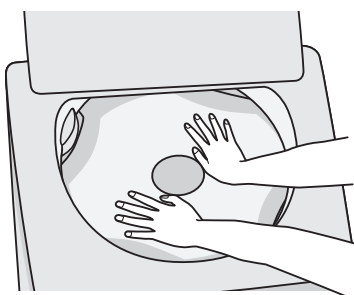
5 **液体洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉め、**

スタート 一時停止 **を押し、運転を再開する**〈P.16～19〉

運転が終了したら、お洗濯キャップを外す

●掛け布団のえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤または部分洗い用洗剤を塗布して汚れを落としてください。

お洗濯キャップを取り付けるときは

1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる

2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる

3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる

お洗濯が終わったら

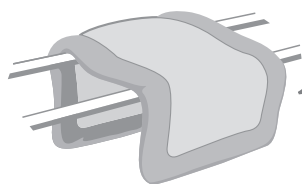
お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの手前側を押し下げる

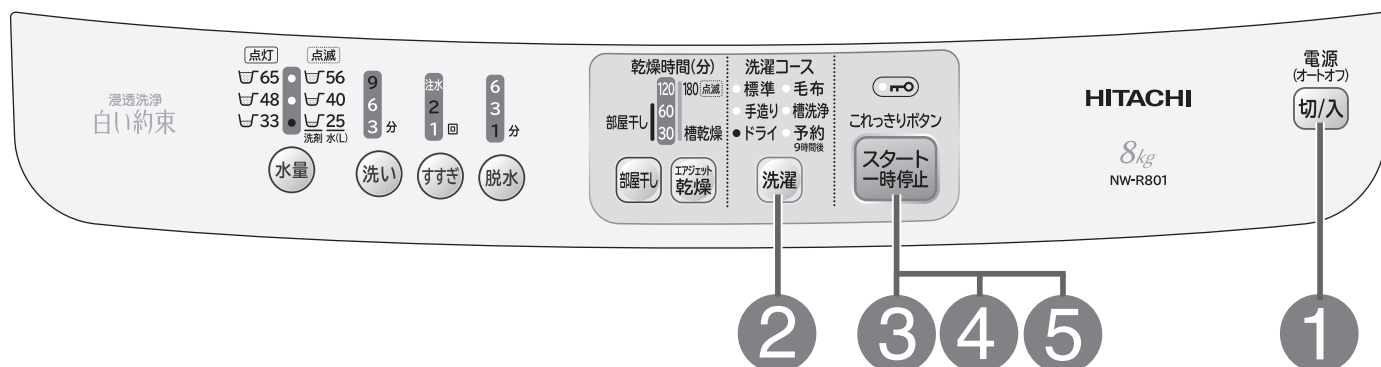
2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる

干しかた

●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）

●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中の詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライコースで洗濯する

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

お洗濯キャップをセットする

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「ドライ」コースを選ぶ**

■「水量」の設定を変更するときは〈P.27〉
<選べる水量は「25～40L」です>

3 スタート 一時停止 **を押す**

4 **給水開始後、** スタート 一時停止 **を押し、一時停止する**

5 **液体洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉め、**
スタート 一時停止 **を押し、運転を再開する**〈P.16～19〉

運転が終了したら、お洗濯キャップを外す

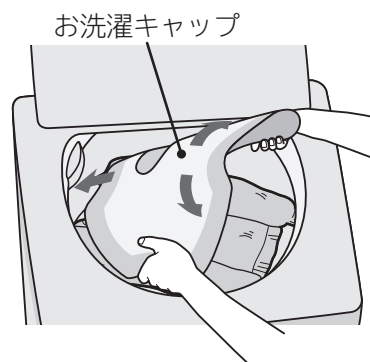
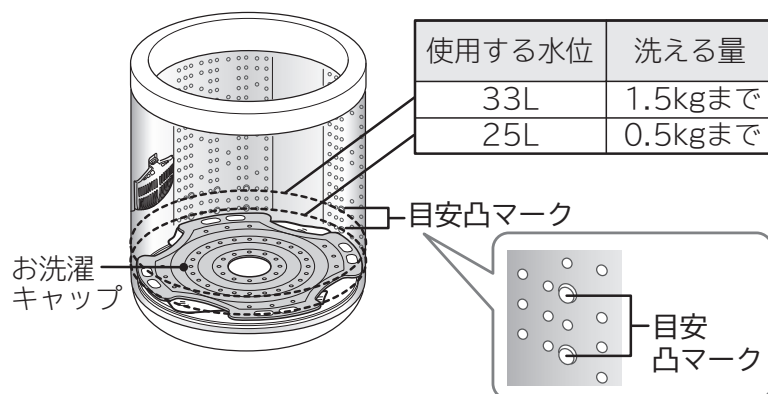
●**お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。
●洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷む恐れがありますのでご注意ください。

お洗濯キャップを取り付けるときは

取り付けかた

お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、洗濯・脱水槽に入れる。

取り付け位置の目安

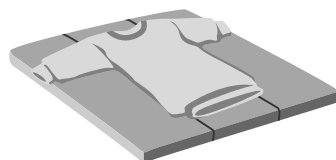
使用する水位	洗える量
33L	1.5kgまで
25L	0.5kgまで

●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

お洗濯が終わったら

お洗濯キャップの取り外しかた

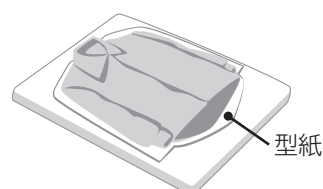
取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

干しかた

●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げについて(縮み・形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。

予約運転をする

■運転終了予定時間を9時間後に予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

予約運転について

「標準」コースと同じ運転内容です。〈P.44、45〉

こんなときに

●予約内容の確認

洗濯 を押す。(押している間、予約内容を表示)

●予約の取り消し

切/入 を押し、電源を切る。

●予約の変更、衣類の追加

切/入 を押し、電源を切り、初めからやり直す。

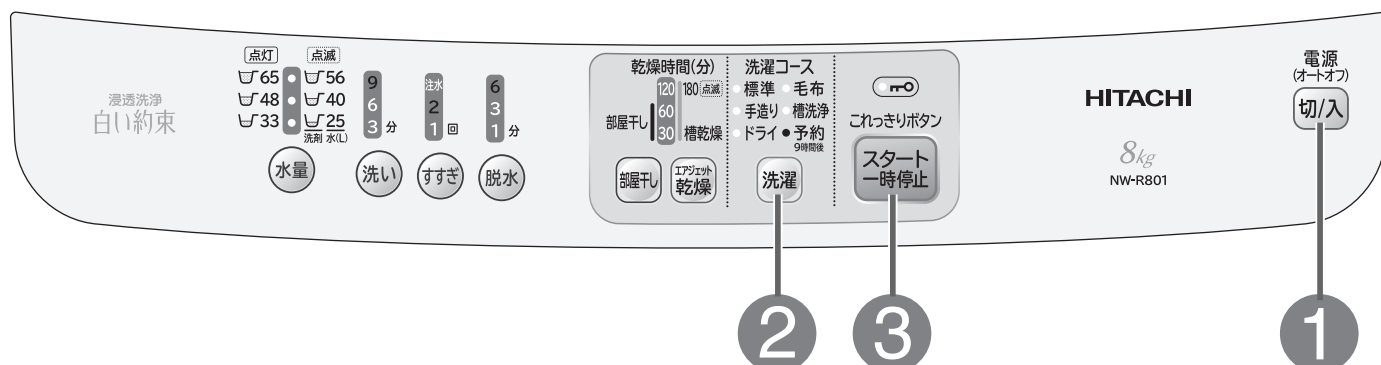
●衣類の追加

電源を切らずに、衣類を追加してください。

●予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 を押し、**「予約9時間後」コースを選ぶ**

■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更するときは〈P.27〉

3

スタート一時停止 **を押す**

洗濯物の量を計測し、約20秒後に水量を表示します。

「標準」コース(水量40L)の例

4

水量表示に従って、

洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて
ふたを閉める〈P.16～19〉

洗濯内容を表示したあと、「予約9時間後」表示のみ点灯します。

● 標準 ● 毛布
● 手造り ● 槽洗浄
● ドライ ● 予約 9時間後

洗濯～乾燥する

コースの使い分け

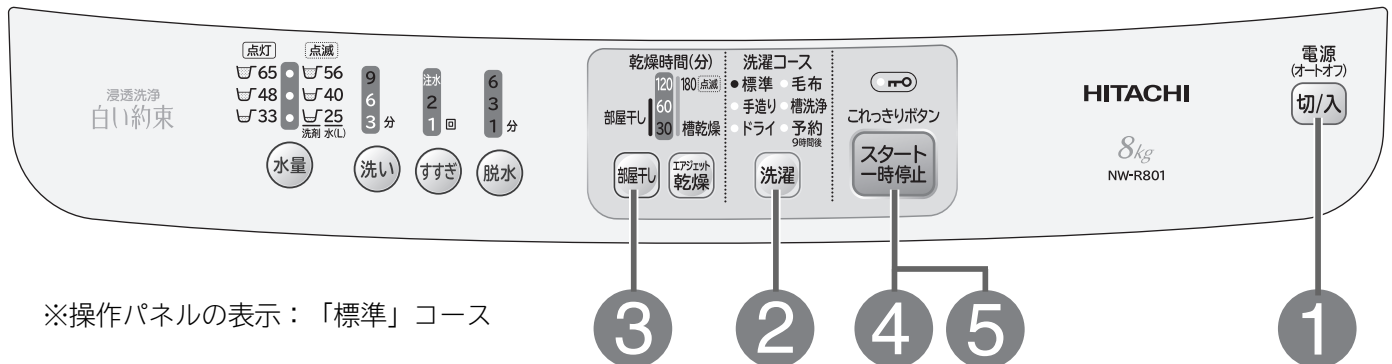
こんな洗濯物に	洗濯・乾燥容量 部屋干し	水量 水量	おすすめ洗剤
標準 普段の洗濯物に	8kg	変更できる	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
手造り 自分でコースを造る	8kg		
毛布 毛布や掛け布団、 カーテン、ベットパット などに	4.7kg		液体合成洗剤
予約9時間後 出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときに	8kg		粉末合成洗剤

「部屋干し」コースについて

洗濯から続けて脱水することにより、衣類を乾きやすい状態に仕上げます。
ヒーターを使った乾燥ではありません。風乾燥のため、乾きに関係なく終了します。

●洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます。
(乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)
特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。
そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

・「部屋干し」を解除するときは、洗濯 を押す、または 部屋干し を3回(未設定)押します。

使いかた

※操作パネルの表示：「標準」コース

「標準」「手造り」「予約9時間後」コースの場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「標準」「手造り」「予約9時間後」いずれかのコースを選ぶ**

3 部屋干し を押し、**希望の時間を選ぶ**

ボタンを押すごとに、時間の表示が変わります。

■「水量」「洗い」「すすぎ」の設定を変更するときは〈P.27〉

4 スタート一時停止 **を押す**

洗濯物の量を計測し、約20秒後に水量を表示します。

5 水量表示に従って、**洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉める**〈P.16～19〉

「毛布」コースの場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、15〉

お洗濯キャップをセットする

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「毛布」コースを選ぶ**

3 部屋干し を押し、**希望の時間を選ぶ**

ボタンを押すごとに、時間の表示が変わります。

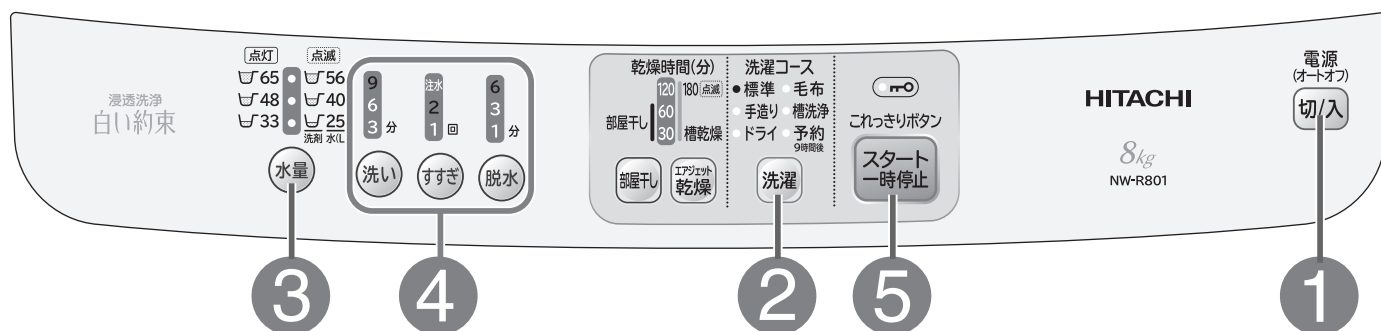
■「水量」の設定を変更するときは〈P.27〉

4 **液体洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉める**〈P.16～19〉

5 スタート一時停止 **を押す**

運転が終了したら、お洗濯キャップを外す

標準コースで部分運転をする

使いかた

<table>
<tr><th>こんな場合に</th><th>①</th><th>②</th><th>③</th></tr>
<tr><td>お好みの内容でお洗濯するとき
洗い→すすぎ→脱水</td><td rowspan="8">電源
切/入
電源ボタン
「入」を押す</td><td rowspan="8">洗濯
洗濯ボタンで
「標準」を選ぶ</td><td rowspan="4">水量
水量を選ぶ
〈P.27〉
※水量の設定がないときは、自動的に決まります。</td></tr>
<tr><td>洗濯を分けて洗いたいとき
洗いのみ</td></tr>
<tr><td>シワが気になる洗濯物を脱水しないとき
洗い→すすぎ</td></tr>
<tr><td>のり付けするとき〈P.21〉
洗い→脱水</td></tr>
<tr><td>洗った洗濯物をすすぎたいとき
すすぎのみ</td><td rowspan="2">水量
水量を選ぶ
〈P.27〉
水量の設定がないときは、「65L」になります。</td></tr>
<tr><td>洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき
すすぎ→脱水</td></tr>
<tr><td>洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、
干す前に脱水したいとき
排水のみ、脱水のみ</td><td>設定できない</td></tr>
<tr><td>洗濯・脱水槽に水をためたいとき
水道水をためたいとき</td><td>水量 水量を選ぶ
〈P.27〉</td></tr>
</table>

■水量・洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)

■「標準」コース以外で部分運転をする場合も、同じ操作をします。
(できないコースもあります)

■「洗い→すすぎ→脱水」「洗い→脱水」以外の設定は、「ほぐし脱水」を行いません。

④ 各ボタンで内容を設定する<P.27>	⑤	終了
洗い ボタンを押す → すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →	スタート 一時停止 スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
洗い ボタンを押す →		洗濯液は残ったまま停止します。
洗い ボタンを押す → すすぎ ボタンを押す →		すすぎ液は残ったまま停止します。
洗い ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →		すすぎをせずに洗いと脱水をします。
排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。 すすぎ ボタンを押す →		すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。 すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →		すすぎの前に排水、脱水をします。
排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、運転してください。 脱水 ボタンを押す →		排水して、脱水します。
洗い すすぎ 脱水 ボタンを押し、全て消灯する		洗濯・脱水槽へ給水し、停止します。

乾燥する（エアジェット乾燥）

■洗濯終了後の少量の洗濯物の仕上げや、熱に弱い素材の衣類の乾燥にお使いください。

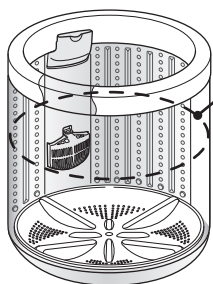
エアジェット乾燥	容量	運転時間
	4kg	30分
		60分
		120分
		180分

エアジェット乾燥について

ヒーターを使った乾燥ではありません。風乾燥のため、乾きに関係なく終了します。

●洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます。
(乾燥していても、洗濯物の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)
特に綿100%のような厚手の洗濯物に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。
そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

エアジェット乾燥できる洗濯物

■洗濯物の量：化繊約4kg

化繊約4kgの目安※
上から6番目の脱水穴が目安です。

●洗濯物は目安位置以上に入れないでください。洗濯物を傷める恐れがあります。
●洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、シワが多くなります。

※位置の目安は脱水後の湿った洗濯物をほぐして入れたときです。

■洗濯物の重さの目安

ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)

キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)

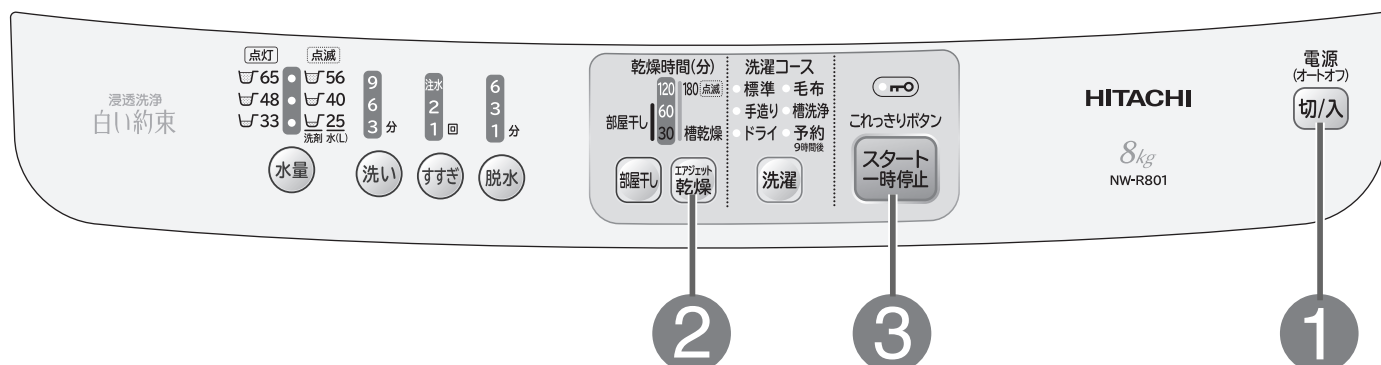
フリーストレーナ
(化繊：約500g)

ジャージ上下
(化繊：約700g)

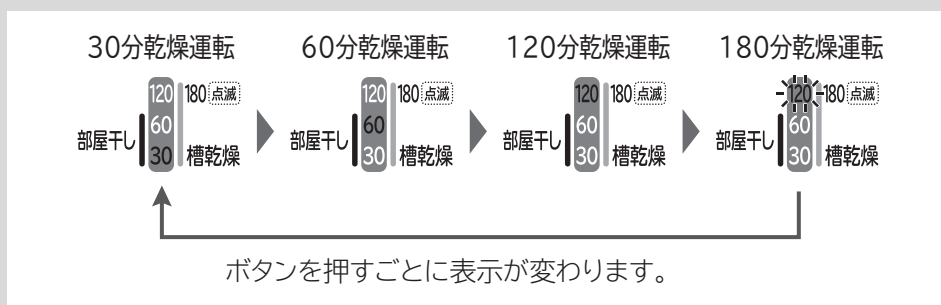
●裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
●風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低いため、乾いていないと感じる場合があります。

乾燥時間について

乾燥時間は乾燥(脱水)を行っている時間です。衣類の片寄りの修正や衣類をほぐすかくはん動作により、約5～30分時間が長くなります。

使いかた

準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、片寄らないように入れる〈P.14、15〉

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 エアジェット乾燥 を押し、**希望の時間を選ぶ**

●乾燥時間の表示以外は消灯します。

3 スタート一時停止 **を押す**

●洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。〈P.38〉

槽洗浄・槽乾燥コースを使う

コースの使い分け

こんなときに	容量	運転時間
槽洗浄 洗濯・脱水槽の汚れが気になるときに	洗剤や洗濯物は入れない	3時間
槽乾燥 洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときに		30分

槽洗浄について

洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

●石けん(天然油脂)は、合成洗剤よりも石けんかすや黒カビが発生しやすくなります。
定期的に槽洗浄を行ってください。

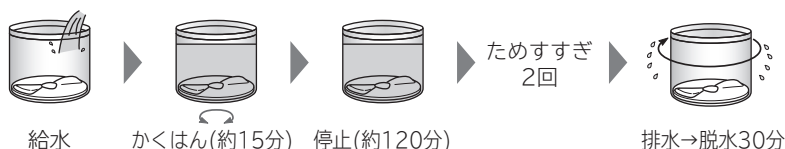
こんなときに

●2か月に一度程度
●洗濯物への糸くず付着が気になるとき
●槽内のにおいが気になるとき
●石けん(天然油脂)をご使用になったときは、1か月に一度程度

●洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り)〈P.69〉、または衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)や洗濯槽用塩素系漂白剤(「洗たく槽カビキラー」など)をご使用ください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
●洗浄頻度について、各種の漂白剤に記載がある場合は、それに従ってください。

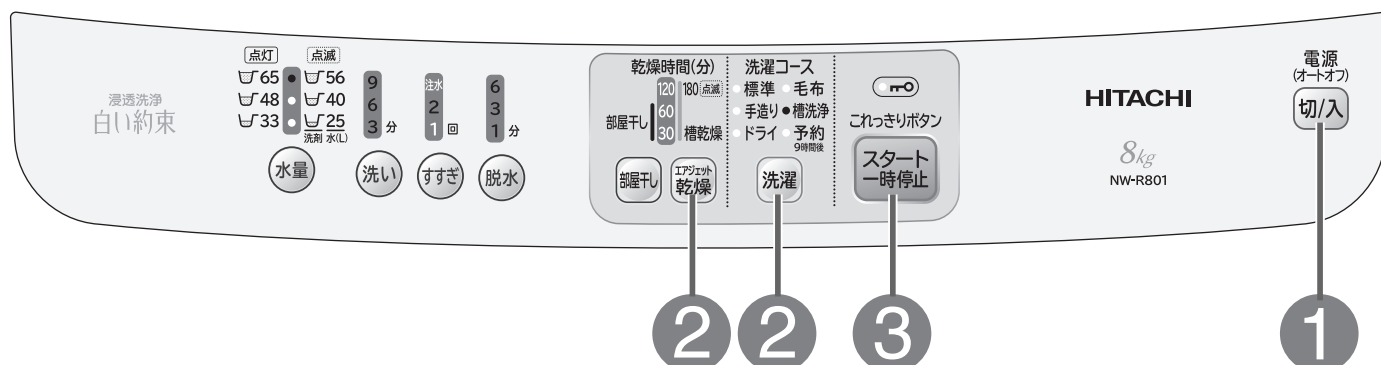
洗濯槽クリーナーなどのご使用にあたって

●容器に使用量の記載があるものは、表示に従ってください。
記載がないものは、約500mLを使用してください。
●洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

「槽洗浄」コースの洗濯・脱水槽の動作

槽乾燥について

30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

「槽乾燥」コースの洗濯・脱水槽の動作

使いかた

※操作パネルの表示：「槽洗浄」コース

「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「槽洗浄」コースを選ぶ**

日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)または衣類用塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れる〈P.69〉

3 ふたを閉めて、

スタート一時停止 **を押す**

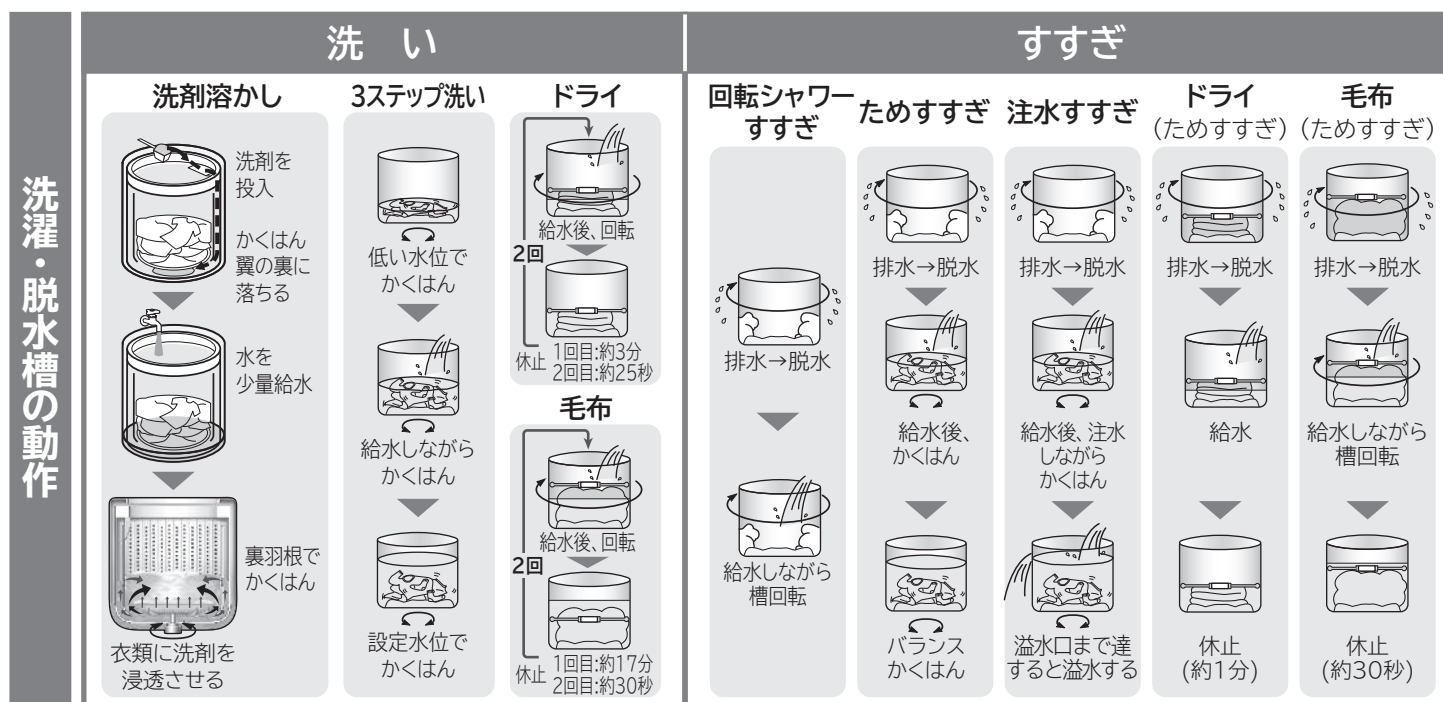
「槽乾燥」コースの場合

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 エアジェット乾燥 を押し、**「30分(槽乾燥)」を点灯させる**

3 ふたを閉めて、

スタート一時停止 **を押す**

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

：標準設定内容　：各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標準	25～65L	9分	回転シャワーすすぎ	ためすすぎ
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※	
手造り	65L	9分	ためすすぎ	―
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※	
ドライ	33L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25、33、40L			
毛布	65L	25分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25～65L			
槽洗浄	65L	135分	ためすすぎ	ためすすぎ
予約9時間後	25～65L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※	
エアジェット乾燥	―	―	―	

●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●初期残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。〈P.61〉
●給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
●洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。
●「標準」「予約9時間後」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2～4分)を行います。
ただし、洗濯物の量が多い場合と「洗い」を含まない手動設定は、「ほぐし脱水」を行いません。〈P.46〉
●(　)は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。

■コースの切り替えについて

●「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

■運転内容の変更について

●「スタート」したあとに、「スタート/一時停止」ボタンを押して変更してください(「予約9時間後」コースは除く)。
ただし、「洗い」行程が終わると変更できません。

●給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。(各ボタンを押しても反応しません)

●内容を変更できないコースもあります。

■ソフト仕上剤について

●ソフト仕上(柔軟)剤を使用するときは、すすぎ2回までの設定としてください。

脱水	部屋干し		エアジェット乾燥	所要時間の目安			
洗濯	部屋干し設定			洗濯	部屋干し設定		エアジェット乾燥
6分	30分	60分	—	52分	73分	103分	—
1～9分				(26～55分)	(50~79分)	(80~109分)	
6分	30分	60分	—	40分	58分	88分	—
1～9分				(26～55分)	(50~79分)	(80~109分)	
1分	—		—	30分	—		—
6分	30分	60分	—	62分	86分	113分	—
1～9分				(50～65分)	(74~89分)	(104~120分)	
30分	—		—	196分	—		—
6分	30分	60分	—	49分	73分	103分	—
1～9分				(26～55分)	(50~79分)	(80~109分)	
—	—		30、60、120、180分	—	—		30、60、120、180分

※ ためすすぎまたは注水すすぎを「1～3回」まで設定することができます。

■表示について

●「毛布」／「槽洗浄」コース「洗い」運転中の表示

●「部屋干し」／「槽洗浄」コース「脱水」運転中の表示

いろいろな使いかた

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。
(「手造り」「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは行ないません)

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「毛布」を選ぶ
3. 脱水 を3秒以上押す
4. 切/入 を押し、電源を切る

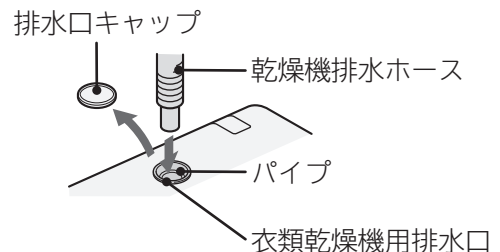
設定時	解除時
「ピー」音で お知らせします。	「ピッ」音で お知らせします。

●設定内容は記憶されます。

衣類乾燥機と組み合わせるとき

■衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

1. 洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く
2. 内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む
3. 衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、簡単に抜けないことを確認する

●本体の排水ホースを倒してご使用ください。

ボタン受付音を変更したいとき

■ボタンの受付音を、音階でお知らせします。

工場出荷時は、「音階」に設定しています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 水量 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

次のように切り替わります。

単音設定	音階設定
「ピー」音で お知らせします。	「ピッ」音で お知らせします。

●設定内容は記憶されます。

運転終了音を解除・設定したいとき

■運転の終了を、「ピーピーピー」の音でお知らせします。

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **スタート一時停止 を3秒以上押す**

   設定したあと、電源を入れた際に、点灯していた洗濯コースがスタートします。

設定時	解除時
「ピッピッピッ」音でお知らせします。	「ピッピッピー」音でお知らせします。

3. **切/入 を押し、電源を切る**

●設定内容は記憶されます。

いたずら防止モードを設定・解除したいとき

■洗い・すすぎのかくはん中にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. **ふたを閉め、 切/入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ**
3. **洗い を3秒以上押す**
4. **切/入 を押し、電源を切る**

●設定内容は記憶されます。

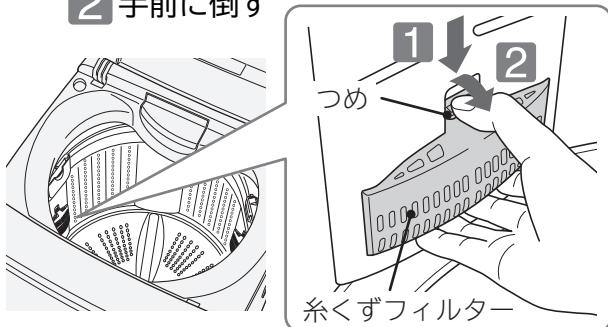
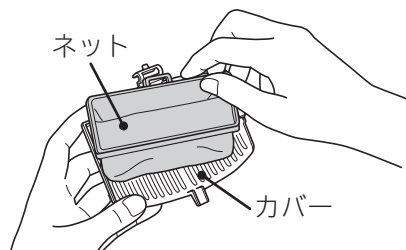
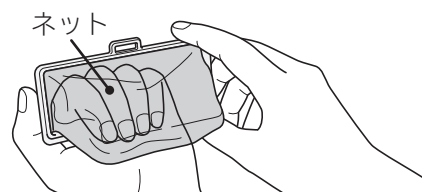
設定時	解除時
「ピー」音でお知らせします。	「ピッ」音でお知らせします。

お手入れ

糸くずフィルター

1 糸くずフィルターを取り外す

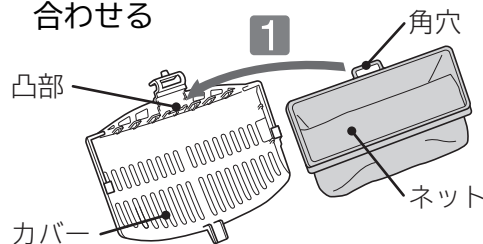
1 つめを押したまま

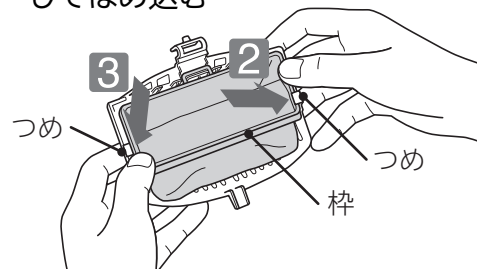
2 手前に倒す

2 カバーからネットを外す

3 ネットを裏返しにする

4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

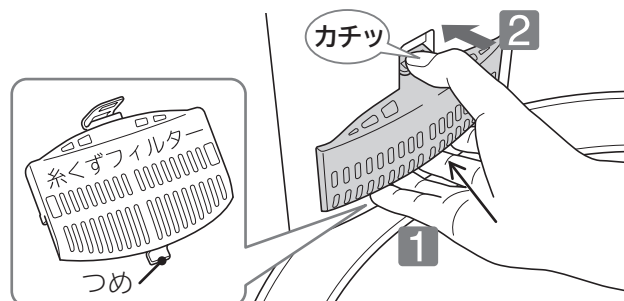
5 ネットを元に戻し、カバーに取り付ける

●裏返したネットを元に戻します。

1 カバーの「凸部」とネットの「角穴」を合わせる

2 片方の「つめ」の内側にネットの枠を差し込む

3 もう片方の「つめ」にネットの枠を押してはめ込む

6 糸くずフィルターを元どおり取り付ける

1 カバー下部の「つめ」を取り外した元の位置に入れて

2 カチッと音がするまで押し込む

●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。衣類を傷める恐れがあります。
●しっかり取り付けてください。糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。

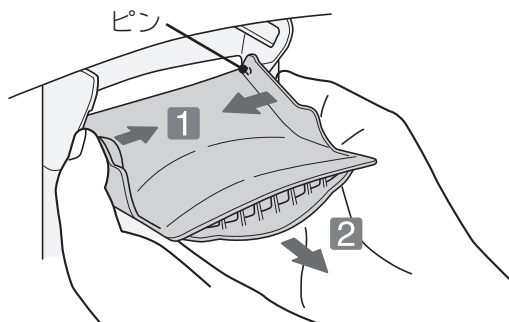
お願い ●糸くずフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。〈P.69〉

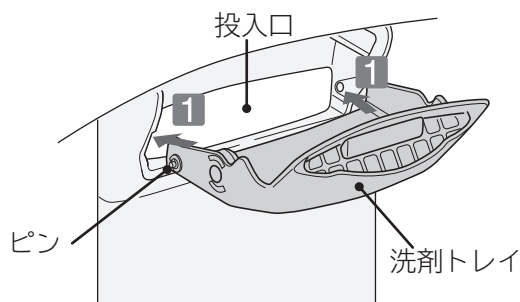
洗剤トレイ

●洗剤トレイを取り外してお手入れしてください。

洗剤トレイの外しかた

1 洗剤トレイを押し上げながら片方を内側にたわます

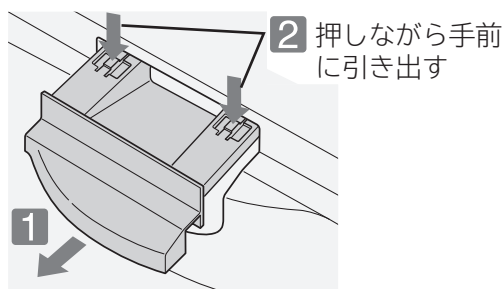
2 ピンを片方ずつピン穴から外す

洗剤トレイの取り付けかた

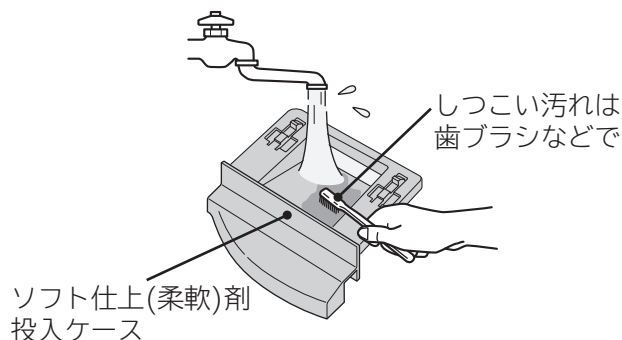
1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む

●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
●洗剤トレイの水気をふき取ってください。

ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース

1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し

2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

2 水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う

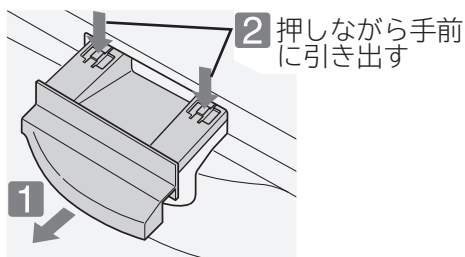
3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
●元どおりに取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
●凍結したときは、ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースに約40℃のお湯を入れてください。

お手入れ(続き)

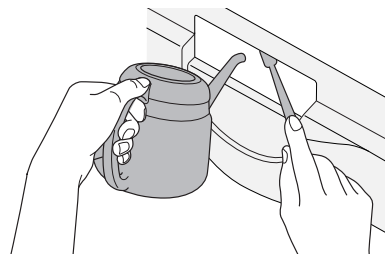
給水ボックス

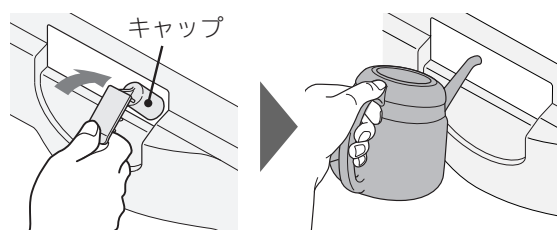
1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを取り外す

1 ケースを引き出し

2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

2 内部のキャップを外し、きれいに洗う

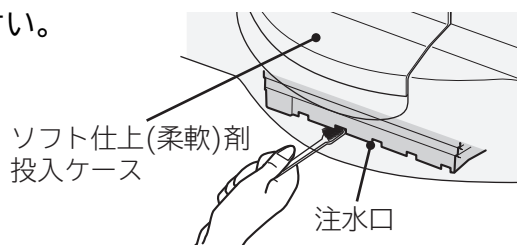
●ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの取り出し口から、キャップをつまみ、取り出してください。

3 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

●水があふれでて、周囲に水がかからないように注意してください。

4 キャップを元どおり取り付けて、水で取れた汚れを洗い流す

●キャップには取り付け方向があります。図のように入れてください。
●キャップを元どおり取り付けるときは、根元までしっかり押し込んでください。

注水口

ごみが残っていたり、汚れていたら、お手入れしてください。

●歯ブラシでシャワーの穴を掃除してください。

給水口

給水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

1 水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる

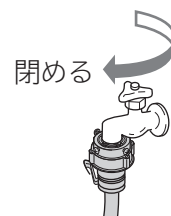
2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

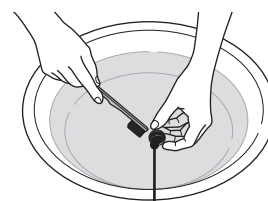
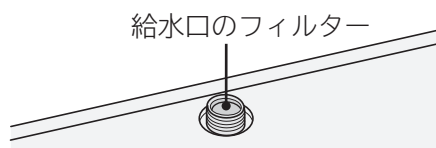
3 スタート一時停止 を押し、スタートする

4 約10秒間運転し、 切/入 を押す

外すときの水の飛び散り防ぐためです。

5 ユニオンナットを緩め外す

ユニオンナット

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

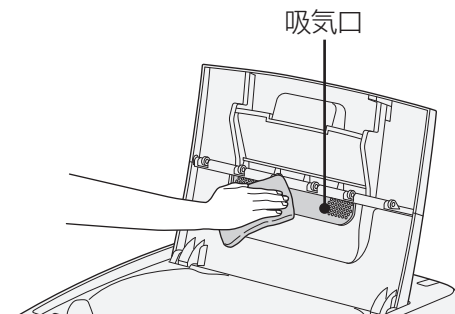
- 給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
- 給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

3 外した給水ホースを、元どおり取り付ける〈据付説明書〉

- 取り付け後、水栓を開けて水漏れがないことを確認してください。
- 元どおりに取り付けないと、水漏れの原因になります。

お手入れ(続き)

吸気口

ごみが残っていたり、汚れていたら、お手入れしてください。

1. **ふたを開け、吸気口の汚れを柔らかい布でふき取る**
2. **ふたを閉める**

お願い
●ホコリなどが洗濯・脱水槽の中に落ちる恐れがありますので、洗濯物が入っていないときに行ってください。

本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

●本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上(柔軟)剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷むことや破損することがあります。

●本体各部に直接水をかけないでください。

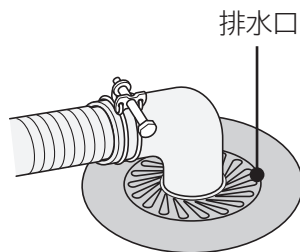
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。

●洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。

●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤の長期間放置。

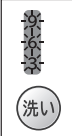
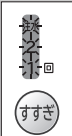
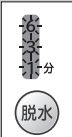
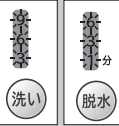
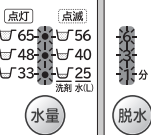
●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

排水口

月に一度を目安に、または 脱水 時間、 すすぎ 回数が全て点滅する場合にお手入れしてください。

●本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないかご確認ください。

●排水口に糸くずがたまりやすい場合は、別売りの糸くずボックスのご使用をおすすめします。〈P.68〉

●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)〈据付説明書〉

お困りのときは

操作パネルにこんな表示が出たら

●以下のような表示が出たときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
（「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。それでも同様のお知らせ表示が出たら、「直しかた」の項目を確認してください）

電源オートオフについて
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●お知らせ表示が出たまま12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

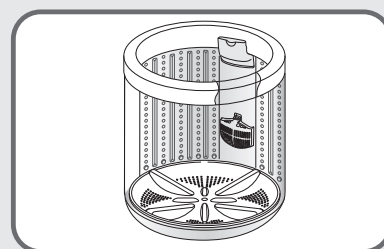
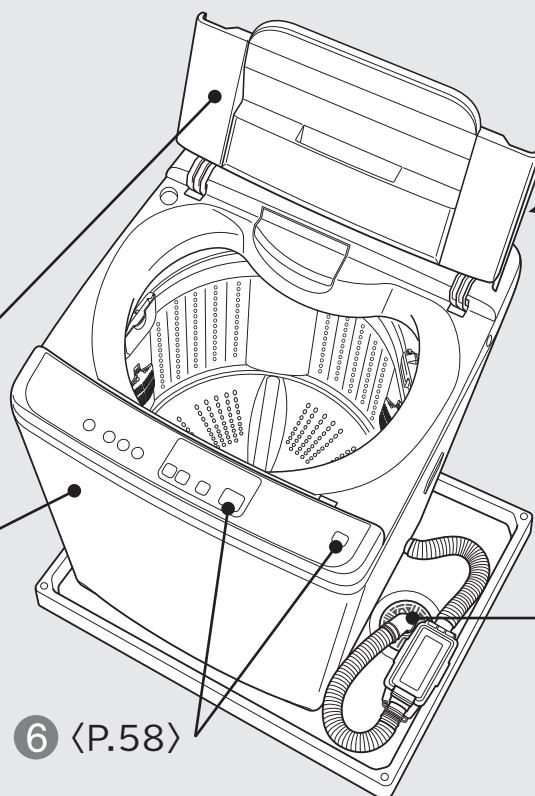
お知らせ表示と内容		直しかた		
9・6・3 洗い	給水できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。〈P.51〉 ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。〈P.66〉	スタート一時停止 を押して運転開始
3・2・1 回 すすぎ	排水できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていませんか。 ●排水ホースが正しくセットされていますか。〈据付説明書〉 ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。	スタート一時停止 を押して運転開始
6・3・1 分 脱水	脱水できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●洗濯物が片寄っていませんか。 ➔ 洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。(均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ➔ ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。(一つだけで洗うと、片寄りが起こりやすくなります) ●シーツなど大物の洗濯物が多く入っていませんか。 ➔ 大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体がガタついていたり、傾いた床面に設置していませんか。 ➔ 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。〈据付説明書〉 ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ➔ 洗濯、乾燥できないものを取り出してください。〈P.14〉 (脱水中の振動が大きくなる場合があります)	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
9・6・3 洗い / 6・3・1 分 脱水	ふたが開いています		●ふたが開いていませんか。 (洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたをロックします)	ふたを閉めると運転再開
点灯 点滅 65 56 48 40 33 25 洗剤 水(L) 水量 / 6・3・1 分 脱水	ふたがロックできません ふたのロックが解除できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●ふたの下に異物が入っていませんか。	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。〈P.72〉
●上記のお知らせ表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。
●上記以外のお知らせ表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

お問い合わせの多い項目

■ 脱水 時間または すすぎ 回数が全て点滅している
〈P.54〉

■音や振動が気になる
〈P.56参照〉

■本体各部でお困りのときは

■運転についてお困りのときは

音・振動 1〈P.56〉
振動や騒音が気になる、など

運転動作 9〈P.60〉
運転が設定した内容と違う、など

運転時間 10〈P.61〉
運転時間が長い、など

■操作パネルの表示内容についてお困りのときは

表示内容 11 ～ 12〈P.62、63〉
水量表示、運転中表示、など

■仕上がりについてお困りのときは

洗剤残りがある 13〈P.63〉

糸くずが気になる 14〈P.63〉

汚れ落ちが悪い 15〈P.64〉

黒ずみや黄ばみが気になる 16〈P.64〉

色移りや変色が気になる 17〈P.64、65〉

においがつく 18〈P.65〉

お困りのときは(続き)

こんな音がしたときは

次のような音は、洗濯機が正常に運転しているときに発生する音です。

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗いまたはすすぎをしているとき	カチャ・カツカツ	クラッチを切り替えるときの音です。
	ブーン・カラカラ	モーターの運転音です。
	シュー・カラカラ	洗濯物の量を計測している音です。
脱水しているとき	ブーン・カラカラ	モーターの運転音です。 ●洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	ブンブンブン・カチャ	クラッチを切り替えるときの音です。
	ブーン	ブレーキの音です。

本体各部についてお困りのときは

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度お確かめください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
①音・振動	洗濯・脱水槽を動かすと水の音がする	●脱水時のバランスを取るために、バランスリングに入れてある水の音です。	故障ではありません。
	振動や騒音が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。〈据付説明書〉
		洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。	異物を取り除いてください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。	一時停止ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。スタートボタンを押すと運転を再開します。
	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	脱水終了後、接触音がする	●洗濯物を取り出しやすくするために、ほぐし動作をしています。	故障ではありません。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
②給水口・給水	給水されない	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	たまったゴミを取り除いてください。〈P.51〉
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください。〈据付説明書〉
		すすぎから始めていませんか。 ●排水、脱水のあと給水します。〈P.38〉	故障ではありません。
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。〈据付説明書〉
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。〈据付説明書〉
	水がたまらない(バケツなどで水を入れるとき)水が抜ける	電源が入っていますか。 ●電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。	電源を入れてください。
	水が抜ける	洗濯・脱水槽に水が入っていませんでしたか。	●ご使用時に水が入っている(約25L未満)場合は、スタート/一時停止ボタンを押すと排水します。〈P.24〉
	上部循環シャワー部から水があまり出ない	洗濯物が少なくありませんか。 ●水位が低い場合、上部循環シャワーが出ないことがあります。また、布量・布質の条件によっては、48L以上でも上部循環シャワーが出ない場合があります。	故障ではありません。
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が洗濯物にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合があります。	すすぎ性能に問題はありません。
③排水口・排水	排水口が詰まる	排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。〈P.53〉
		タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 ●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」コースを運転していただくと、排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。〈P.42〉
		●それでも排水口が詰まる場合は	別売りの「糸くずボックスWLB-4」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。〈P.68〉

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
④ふた	ふたが開かない	が点灯していませんか。 ●点灯中はふたにロックがかかっているため、開けられません。	一時停止ボタンを押すとふたは開けられます。
		ふたがロックされた状態で電源を切りませんでしたか。	電源を入れてください。 ふたロックが解除されます。
		脱水中に電源を切りませんでしたか。 ●脱水中に電源を切ると、そのあと電源を入れてもふたがロックしたままとなります。	電源を入れ、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、約３～５分間お待ちください。
		停電していませんか。 停電しませんでしたか。	停電復旧までお待ちください。 復旧後、電源ボタンを押し、もう一度運転し直してください。
	運転終了時、ふた裏側や投入口への水滴付着が気になる	●衣類の組み合わせや運転内容によって、洗い／すすぎ中の洗濯物の絡まり具合により、水滴が付着する場合があります。	水量設定などを変更してお試しください。 気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。
⑤洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、ぬれている(排水ホース、洗濯・脱水槽など)	●工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	洗濯・脱水槽が変色している	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色をする場合があります。	気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
⑥電源・スタートボタン	ボタンを押したのに運転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
		停電していませんか。	停電していないか確認してください。
		予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約を取り消してください。〈P.34〉
	運転途中で止まっている・電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズ、ブレーカーが切れませんでしたか。	電源ボタンを押し、もう一度運転し直してください。
			洗い運転中に停電した場合は、排水ができないため、洗濯物で色移りなど気になるものが入っている場合は、あらかじめ取り出したあと、水洗いしておくことをおすすめします。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源ボタンを押し、もう一度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「脱水」時間が全て点滅し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	●電源を切ったあと、約10秒間(コースの表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。	再度電源を入れたいときは、表示が消灯してから電源ボタンを押してください。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑦報知音	運転終了の音が鳴らない	運転終了の音を、消していませんか。	運転終了音を設定してください。〈P.47〉
	音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは異なります。	運転終了音の音量は、調節することはできません。
⑧本体	本体からにおいがする	●ご購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。〈P.42〉
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後はふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。〈P.42〉
		石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「槽洗浄」コースを運転してください。〈P.42〉
		排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因になります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。〈P.53〉
	表示部がくもる	●お湯または水道水での運転でも環境状態によっては、蒸気や結露で表示部がくもる場合があります。	故障ではありません。 洗濯・脱水槽の温度が下がり、表示部のくもりが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は、使用を中止し、エコーセンターへご相談ください。〈P.72〉

お困りのときは(続き)

本体の運転動作についてお困りのときは

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑨運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	運転中に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、「注水すすぎ」運転をします。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。〈P.15〉
		洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ運転、脱水運転時に泡が多く出すぎた場合は、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は、表示に従って適量を入れてください。〈P.16、17〉
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	●洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
	脱水後にほぐし動作をしない	「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。	「ほぐし脱水」の設定・解除は〈P.46〉
		●すすぎ運転、または「洗い」を含まない手動設定は、脱水後洗濯物のほぐし動作を行いません。	故障ではありません。
		洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行わない場合があります。	故障ではありません。
	脱水運転中に一時停止すると電源が切れる	ほぐし動作が行われていませんでしたか。	故障ではありません。 ほぐし動作中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるため、電源が切れます。
	「エアジェット乾燥」ボタンを押したのに運転しない	洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。	脱水をして、水を排水してください。〈P.38〉

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑩運転時間	運転時間が長い	脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。〈P.15〉
		洗い運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 ●途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さよりも重くなるので、運転時間が長くなります。	故障ではありません。
		●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。	故障ではありません。
		●残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。	故障ではありません。
	運転時間が長い(予約時)	●洗濯物の量や布質、給水量によって、予約時間より、運転時間が長くなります。	予約運転について〈P.34〉
	乾燥時間が長い	●ほぐし動作や洗濯物の片寄りにより、5～30分ほど時間が長くなります。	故障ではありません。

お困りのときは(続き)

操作パネルの表示内容についてお困りのときは(点滅などの表示が出たときは〈P.54〉)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑪水量表示	スタート直後、水量の最大(65L)ランプが点灯する	洗濯・脱水槽に、あらかじめ水が入っていませんでしたか。 ●洗濯物の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。	洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。
	洗濯物の量が少なくても、水量表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 ●洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。	水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押したあと、水量ボタンを押して設定を変更してください。
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 ●厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押したあと、水量ボタンを押して設定を変更してください。
		●冬場などの気温が低いときは、水位が高めに計測される場合があります。	故障ではありません。
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 ●化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押したあと、水量ボタンを押して設定を変更してください。
⑫運転中表示	注水すすぎに設定していないのに、「注水」ランプが点灯する	洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄りが起きた場合、ほぐし動作を行うため、自動的に注水すすぎに切り替わります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源を切るとコースが全て点灯する	洗濯の途中で電源を切りませんでしたか。 ●洗濯の途中で電源を切ると、排水弁が閉じます。排水弁が閉じていることをお知らせしています。	故障ではありません。
	「すすぎ」回数が全て点滅する(排水できない)	排水口や排水ホースが詰まっていませんか。 ●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。	排水口は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。
	「脱水」時間が全て点滅する(脱水できない)	洗濯物が片寄っていませんか。	一時停止ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。
		タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、単独で洗っていませんか。 ●単独で洗うと片寄りが起こりやすくなります。	一時停止ボタンを押してから、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。
		洗濯・乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ●脱水異常振動が起こる場合があります。	一時停止ボタンを押してから、洗濯できないものを取り出してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。 洗濯・乾燥ができないもの<P.14>
		本体がガタついていたり、傾いた床面に設置したりしていませんか。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。<据付説明書>

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑫運転中表示	洗剤量計測後に脱水表示が増える	●衣類の量と質により、脱水時間を制御しているためです。	故障ではありません。
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	●ご購入後、ご使用される最初のときはモーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。	故障ではありません。

洗濯物の仕上がりについてお困りのときは

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑬洗剤残りがある	固まった洗剤を、洗剤トレイに入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、洗剤トレイに入れてください。
	洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は洗剤トレイに入れてください。
	石けん(天然油脂)を、洗剤トレイに入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。	石けん(天然油脂)をご使用になる場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。<P.20>
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。	洗剤は、表示に従って適量を入れてください。<P.16、17>
	●それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。<P.27>
⑭糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。	糸くずフィルターをお手入れしてください。<P.48>
	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。	「槽洗浄」コースを運転してください。<P.42>
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。<P.27>

お困りのときは(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑮汚れ落ちが悪い	洗濯物が多く入っていませんか。 ●運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調整してください。<P.14>
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物に付いていませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、あらかじめ前処理をして洗い運転の時間を長く設定してください。<P.27>
		「手造り」コースで運転してください。<P.26>
	洗剤を洗剤トレイに入れていますか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。ただし、石けん(天然油脂)は固まりやすいため、洗剤トレイに入れないでください。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。 また、石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。<P.20>
⑯黒ずみや黄ばみが気になる	ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎると、黒ずみの原因になります。	ソフト仕上(柔軟)剤は、適量を入れてください。<P.16､17>
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤を入れ過ぎると、黒ずみや黄ばみの原因になります。	洗剤は、表示に従って適量を入れてください。<P.16､17>
	●洗剤およびソフト仕上(柔軟)剤を適量入れても洗濯物の汚れ具合によっては黒ずみや黄ばみになる場合があります。	洗い時間またはすすぎの回数を増やしたり、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。<P.27>
	●液体洗剤を使用すると目立つことがあります。	気になる場合は、洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	●黒ずみや黄ばみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。黒ずみや黄ばみ状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●３倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間つけ置き)してください。 (ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
⑰色移りや変色が気になる	色の濃い洗濯物や洗った回数の少ない色柄物などと一緒に洗っていませんか。 ●洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 ●染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。 長時間のつけ置きはお避けください。
	入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●入浴剤の種類によっては、洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従ってご使用ください。

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑰ **色移りや変色が気になる**	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 ●水道管のサビにより、洗濯物が変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門事業者へご相談ください。
	●色移りや変色を直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。 (ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
⑱ **においがつく**	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。<P.42>
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後はふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。<P.42>
	排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因になります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。<P.53>
	洗剤やソフト仕上(柔軟)剤で、香りの強いもの(ダウニーなど)や、粘性の高いものを使用していませんか。 ●洗濯物に、洗剤やソフト仕上(柔軟)剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上(柔軟)剤の使用量を減らしてください。
	入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 <P.42>

もしものとき

転居時などに水抜きをするとき(または凍結の恐れのあるとき)

1 水栓を閉める

2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する

3 給水ホースを外し、下に向ける

●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

4 約30秒間運転して一時停止ボタンを押す

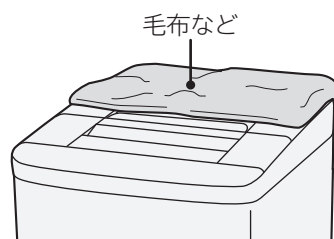
●給水ホース内の残水を抜きます。

5 排水ホースを排水口に差し込む

6 「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する〈P.38〉

●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

7 一時停止ボタンを押してから電源を切る

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときは

1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける

4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)

●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

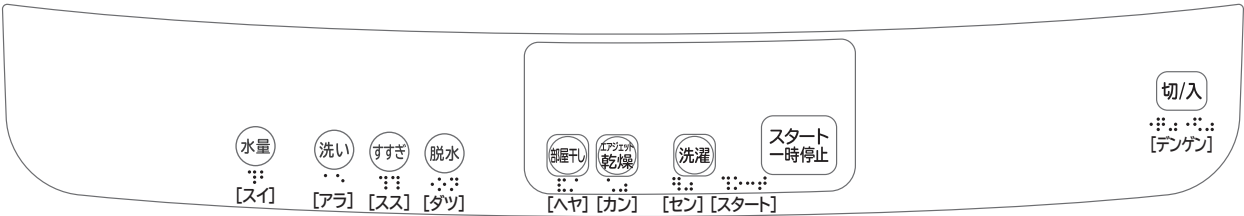
5 次の2点を確認する

1 手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

2 電源を入れ「脱水のみ」〈P.38〉をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

※確認できない場合は、❷～❹を繰り返してください。

操作パネルの点字内容

■操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　式	NW-R801
種　類	全自動電気洗濯機
電　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	8.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標準水量	65L（「標準」コース）
標準使用水量	127L（「標準」コース）
消費電力	420/500W（50/60Hz）
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm^2｝
外形寸法	幅608mm×奥行590mm×高さ1000mm
質　量	40kg

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2011年11月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

こんなときは	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**■洗濯機用トレー（YT-1）** 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**■洗濯機用防水パン（TP-780）** 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円) ●住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	**■全自動専用設置台（UP-D2）** 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)
排水口が本体の下にあるとき	**■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)
排水ホースを延長したいとき	**■延長用排水ホース（約80cm）** （部品番号KW-50K1-023） 希望小売価格 840円 (税抜800円)
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**■糸くずボックス（WLB-4）** (同梱排水ホース：長さ80cm) 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円) 73　112　200　（単位：mm）
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円) ●排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	**■お洗濯キャップ（MO-F92）** （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)

こんなときは	別売り部品
糸くずフィルターが破損したとき	**■糸くずフィルター（フィルター、カバー：各2セット入）** （型式 NET-K8KV） 希望小売価格630円 (税抜600円)
	■糸くずフィルター（フィルター2セット入） （型式 NET-K8LV） 希望小売価格525円 (税抜500円)
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	**■洗濯槽クリーナー（SK-1）(塩素系／1500mL)** 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

保証とアフターサービス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】　7年 **設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。**

(設計上の標準使用期間とは)

・運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

日本工業規格 JIS C9921-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz-60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03～0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回／年	
注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

保証書(別添)

保証書は､｢お買い上げ日･販売店名｣ などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」〈P.72〉にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

54～65ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
型　式	エヌダブリューアール801 NW-R801
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です｡技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短期間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

保証とアフターサービス(続き)

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	症状		ご使用中止	
	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ
TEL 0120-3121-68　　FAX 0120-3121-87
(受付時間) 9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11　　FAX 0120-3121-34
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)　年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ
TEL 0120-145-458
(受付時間) 9:00～17:30(月～金)　土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)　JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

3-K3263-3
K1(C)